

2013年度学校評価の振り返り結果
～2014年度の重点課題～

作成：聖母被昇天学院小学校

1. 教育目標

聖母被昇天学院では、「誠実・隣人愛・喜び」のモットーのもと、「イエス・キリストの教えに基づいて、真理と善を求め、他者を愛する人間性を育み、社会に正義と平和をもたらすために、自らの性を生き抜く人間の育成に努める」という教育理念が掲げられています。小学校では、学院のこれらの理念をもとに、「心身ともに健やかで愛に生きる子」を教育目標に定め、「進んで学ぶ子」「神と人を愛する子」「強く生きる子」という子ども像に教育目標を具体化し、豊かな心で人を愛し、何事にも意欲的に取り組む子どもの育成を目指しています。

2. 2013年度重点目標及び取り組み状況

「①児童の安全を守る ②礼儀、躰を徹底する ③学力の向上 ④児童一人一人に向き合う」の4項目について重点的に取り組みました。

重点目標	取り組み状況
児童の安全を守る	① 学期初めに登下校週間をもうけ、指導の徹底をはかった。 ② 箕面駅からの徒歩指導、3年生以上は徒歩で学校まで方面別に登校するので、教員が当番制で指導に当たった。 ③ 地区別集会（学期ごと、適宜）での指導を行った。 ④ 箕面市の不審者情報を受け、傷害事件後、特別指導体制を取った。 ⑤ 緊急時、不審者情報等メルポコ配信をしていたが、保護者のニーズに応じて、ミマモルメ（登下校時、保護者へのメール配信）導入に向けて検討した。
礼儀、躰を徹底する	① 「生活の心得」の基本にかえり、指導を重ねた。 ② 学期に1回、全学年礼法の授業を実践した。
学力の向上	① 国語： 「読む・書く」－全学年、音読・作文の時間を週1時間取り、6年生は自由テーマで論文を書いた。また、音読発表会・被昇天100選を実施した。 「言語」－漢字チャンピオン（1～3年生）、漢検・日本語検定（4～6年生）を実施した。 ② 算数： 「公立との差別化」－先取り単元（次学年学習内容）を導入し、指導した。個々の力を伸ばすミニチャレンジ、数と計算のチャレンジを実施した。 ③ 教科研究 国語テーマ：読む力を伸ばす説明文の授業づくり 算数テーマ：筋道を立てて考える力を伸ばす授業づくり ④ 学習会等 授業以外に個別指導を実施し、一人一人の学力向上をはかった。
児童一人一人に向き合う	① クラスや学年で起こった事を共有し、学校として児童一人ひとりをしっかり見守り、支援をした。 ② 保護者との連携を密にし、子ども同士のトラブル等きちんと双方に連絡を徹底した。 ③ 学年通信、ブログ等で子どもの様子を保護者へ発信する機会をより多く持つよう努力した。

3. 保護者によるアンケート

(単位：%)

	よく あてはまる	概ね あてはまる	あまり あてはまらない	全く あてはまらない	無回答
1. 子ども達は、学校に楽しく登校していると思われませんか。	55	40	4	1	0
2. 授業は、落ち着いた雰囲気で行われていると思われませんか。	22	60	13	4	1
3. 礼儀正しく、挨拶などができるよう指導がなされていると思われませんか。	33	54	11	2	0
4. 教科指導によって確かな学力が身についていると思われませんか。	17	63	18	2	0
5. 建学の精神や教育方針をわかりやすく伝えていると思われませんか。	33	55	9	1	2
6. 建学の精神に則った宗教教育など特色ある教育がなされていますか。	46	44	8	1	1
7. 特色ある学校行事が実施されていると思われませんか。	42	52	5	0	1
8. 教職員が子ども達の話に耳を傾けていると思われませんか。	33	51	12	3	1
9. 保護者の悩みや相談、問い合わせなどにも丁寧に対応していますか。	45	46	8	0	1
10. 学校でのできごとや子ども達の様子について適切に知らせていますか。	33	54	13	0	0
11. 子ども達の健康管理に、気を配っていると思われませんか。	40	52	7	1	0
12. 校地は整備され、安全管理に気を配っていると思われませんか。	50	48	2	0	0

4. 2014年度課題

(1) 入学者の確保

本校のきめ細かい教育に共感する層はいるが、少子化の影響と共に入学者数が低迷している。

(2) 在籍児童・保護者の満足度

教育活動を通じて、保護者を感動させたり、指導を成長させる機会をもちながら活かしきれていない。

(3) 同窓会との連携

同窓生への情報発信が弱いため、現在の教育内容を周知できていない。

(4) 地域との連携

地域からの一定の信頼を得ながらも、特化される部分の発信や連携力が弱い。

5. 学校関係者評価

- (1) 娘は学校生活を大変楽しんでいる様子。子どもがスクールライフを楽しんでくれること以上に、親にとって喜ばしいことはありません。
- (2) 体調が悪くても「学校へ行きたい」と発してくれるほど、楽しい学校生活のようです。
- (3) 宗教教育は本当に身につけて、この学校に入って良かったと思うところがたくさんありました。人として良い心で、やさしい子にどんどん成長していると感じます。
- (4) どの先生方も子ども達をよく見て下さっていると思います。勉強の面はもちろん、生活面、しつけの面でも細かな点まで心を配って指導して下さいと感じます。
- (5) 危機管理の面で、子どもが小さいので強化してほしい。校門を出入りする時、保護者にメール配信をしてほしい。
- (6) 委託弁当の見直しをしてほしい。2日コース、3日コースに加えて5日コースはできないか。また、内容についても検討してほしい。
- (7) 登下校時の児童のマナーについて、厳しく指導してほしい。言葉づかい、乗り物の中でのマナー、挨拶等、足並みをそろえた生活指導を徹底させてほしい。
- (8) 英語教育の強化。英語の授業参観がしたい。授業内容など分かりにくいので説明がほしい。
- (9) 宿泊行事の時、行事の様子、帰宅時間等のメール配信を希望する。
- (10) 教育内容について、方針、取り組み、ねらい等を発信してほしい。